*	年度	年	度	年	度	年度		年度	年度	年度	
第	号	第		第		第号	歳	第号	第 号	第号	歳

保育所等入所申込書 (兼保育児童台帳)

年 月 日

枕崎市長 殿

 保護者
 住所

 氏名
 ®

 電話番号(-)

保育所等への入所を次のとおり申し込みます。

保育所等	への人所を次のと	おり甲し込みます。	0													
	氏	名	生生	F 月	日	性別	備	考								
入所児童	(ふりがな)															
/ (////) 1				年 月	日											
入所を	第1希望		(希望理由)													
希望する保育所等	第2希望		(希望理由)													
休月川寺	第3希望		(希望理由)													
保育の利用	を希望する期間	年	月	目から		年	月	日まで								
保育の利必要とする		父()・母()													

入所児童の家庭の状況(父母及び同居家族全員を記入する。上記入所児童は除く。)

区分	氏 名	入所児童 との続柄	生 年	月	日	勤	務	先	勤務先電話番号	備	考
				•							
入所											
入所児童				•							
の世											
帯員											
生	活保護の状況	適用7	なし・	適用あ	ŋ	(年	į.	日保護開	始)	

*			保育の)実施	の要否			保育	の実施期	期間	保育の実施基準の番号							
入所	要	(年	月	日承諾)	自		年	月	日	両親等:() ()				
申込	否	(理由:)	至		年	月	日	入所保育所等:						
の承	要	(年	月	日承諾)	自		年	月	日	両親等:() ()				
諾	否	(理由:)	至		年	月	日	入所保育所等:						

[○]裏面の注意をよく読んでから記入してください。※印の欄には記入する必要はありません。

[○]字は楷書ではっきりと書いてください。

記入上の注意

この入所申込書は、保護者が次の点に注意し記入の上、枕崎市福祉事務所に提出してください。 なお、その家庭から2人以上の児童が同時に入所を申込む場合は、それぞれの児童ごとに1枚の用紙を用いてく ださい。

- 1 「入所児童」は、「氏名」にふりがなを付し、「性別」は、該当するものを○で囲んでください。
- 2 「入所を希望する保育所等」は、希望する順位に従い保育所等の名称を記入し、また、その保育所等を希望する理由(例えば、既に兄弟が入所しているため、延長保育を実施しているため、距離が近いため等)を記入してください。
- 3 「保育の利用を希望する期間」には、小学校就学始期に達するまでの期間であって、4に該当すると見込まれる期間の範囲内で記入してください。
- 4 次の表の理由により、児童が家庭内で保育を受けることが困難である期間。

【保育の利用を必要とする理由】

保護者(両親の他、同居祖父母等)の全員が、次のいずれかの事情に該当するため、家庭で児童が保育を受けられない場合です。

- 1. 就労 家庭外で仕事(家庭内で行う、日常の家事以外の仕事を含む。)を常時行っているため。
- 2. 出産 母親の出産のため。【出産(予定)月の前後3ヶ月以内】
- 3. 傷病等 病気・怪我及び心身の障害によるため。
- 4. 看護等 同居親族等(傷病や心身の障害のため)の看護又は介護を常時行っているため。
- 5. 災害等 震災、風水害、火災等の災害の復旧のため。
- 6. 求職 1のための就職活動を行うため。【開始日から3ヶ月以内】
- 7. 就学等 学校教育法に定める学校等に在学している、または、職業能力開発促進法による職業訓練等を受けているため。
- 8. DV等 児童虐待、または、両親のいずれかが配偶者からの暴力を受けているため。
- 9. 育児休業 育児休業を取得し、入所児童以外の児童の育児を行うため。
- 10. その他 $1 \sim 9$ に類するものとして、市長が認める理由のため。
- 5 「入所児童の世帯員」は、入所児童本人以外の入所児童の両親(同居・別居の別を「備考」に記入してください。)及び同居している親族等の全員について記入してください。
- 6 保育所等への入所については、次に掲げる場合がありますので、あらかじめ御承知ください。
 - (1) 希望者が多数いるため希望する保育所等へ入所できない場合
 - (2) 4の該当事由により保育の利用期間の希望に添えない場合

※世帯階層区分の認定経過

_													_				_													_				
	年 度		度				年	度				年度	:			年度	14.			年月	度				年度				年	度			2	年度
	- 打	均	等割					円				F]			P	9			ŀ	Э				F,					円				円
	民 税	所	得割			円	F			F	円				9	円				円								円				円		
	階		層	第			階	層	第			階層	第			階層		第		階層	暑	第			階層	第			階	層	第			階層
			, L	1 🗇	ř·2	子・3	3子.	以降	1 ∃	- 2	子・3	3 子以降	1 -	子・2	子・3	子以陶	羊	1 子・	2子・	3 子以	降	1子・	2子	• 3	子以降	1 子	- 2	子・3	3 子り	以降	1子	2子	3 ∃	产以降
	減		免	有	() •	無	有	()・無	有	()・ 無	紙 る	有() • 4	無	有()・無	有	()•	無	有()	· 無
,	保育料		料					円				F]			P	9			ŀ	Э				F.					円				円
				7	有	•	無	Ę	7	有		無	7	有	•	無		有	•	無		有			無	7	有	•	無		有	-	•	無
副	食	費	免 除		360	万円	日未	満		360	万円	未満		360	万円	未満		□ 36	0万F	円未清	苛	□ 36	0万	円:	未満	□:	360	万円	未	満	□ 3	60万	河円を	未満
					3 🗗	-以	降			3子	·以	降		3子	以	降		□ 3	子以	降		□ 3	子具	以陰	Ě		3 ₹	以	降			3子.	以降	į
認	定	年	月日		•			(EII)		•		Ø)		•	Œ	1			(Đ				F			•		(E)				Ø
			Į.																															
	備		考																															